令和8年7月28日(火)
第1回地方創生懇談会

資料3

栗東市デジタル田園都市総合戦略(栗東市第 3 期総合戦略)

実行計画

令和7年度～令和 11 年度

【令和8年度版】

令和8年7月

栗東市

1. 栗東市デジタル田園都市総合戦略（栗東市第3期総合戦略）実行計画の基本方針

1　計画策定の趣旨

本実行計画は、令和6年9月に策定した栗東市デジタル田園都市総合戦略（栗東市第3期総合戦略）（以下、「総合戦略」という。）で掲げる基本目標と、横断的施策として位置づけた重点プロジェクトの目標達成に向けて、具体的な事業の内容、年次計画、活動目標などの概要を明らかにすることで、総合戦略を計画的かつ効果的に実施していくために策定します。

2　計画の期間

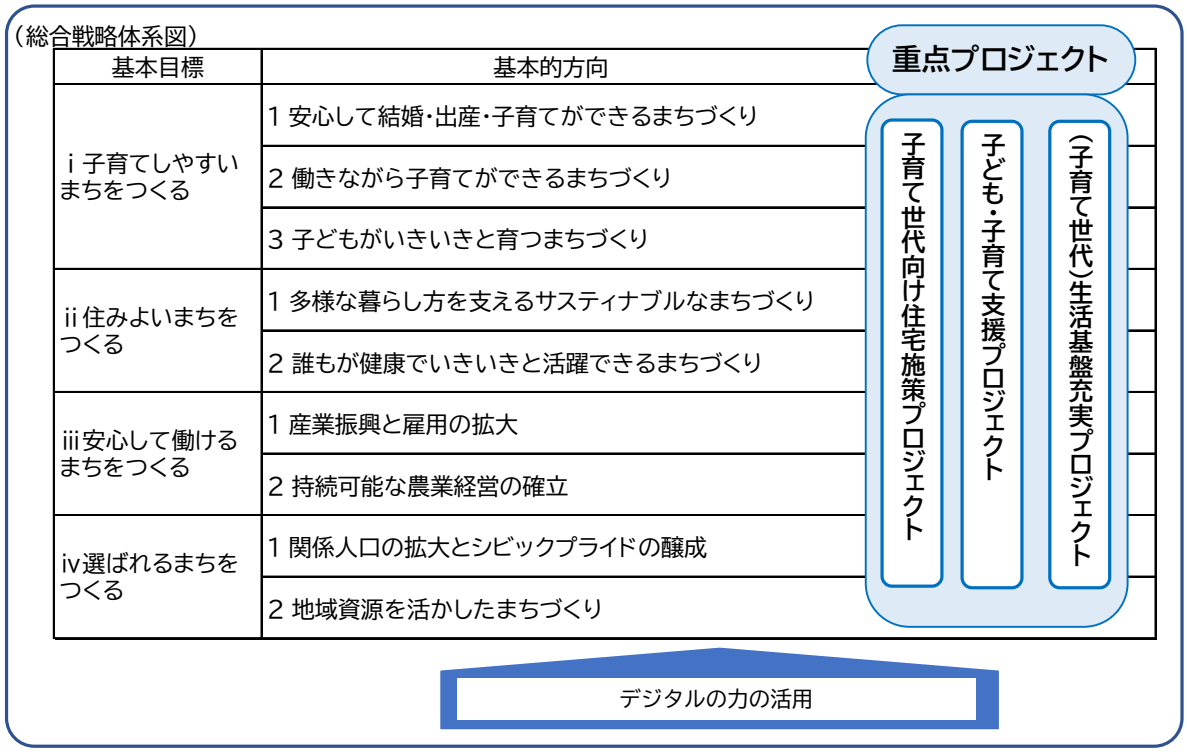
本計画の期間は、令和7年度から令和 11 年度までの5年間とします。

3　計画の推進

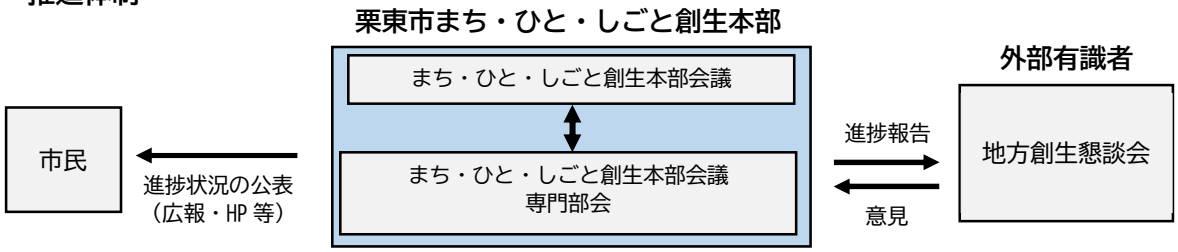
総合戦略で掲げる4つの基本目標については、基本的方向ごとに主な数値目標（KPI）を示しています。また、重要目標達成指標（KGI）の達成を目指し、3つの重点プロジェクトごとに主な数値目標（KPI）を示しています。

本計画の対象事業は、基本目標と、重点プロジェクトの施策展開を図るうえで必要な取組を対象としています。なお、デジタル技術やデータの活用を伴う取組の DX の視点での推進は栗東市 DX 推進計画に位置付け、取組を進めます。（栗東市 DX 推進計画にも位置づける具体的取組については、名称の後ろに（D）マークを表示）

（総合戦略体系図）



（1） 推進体制



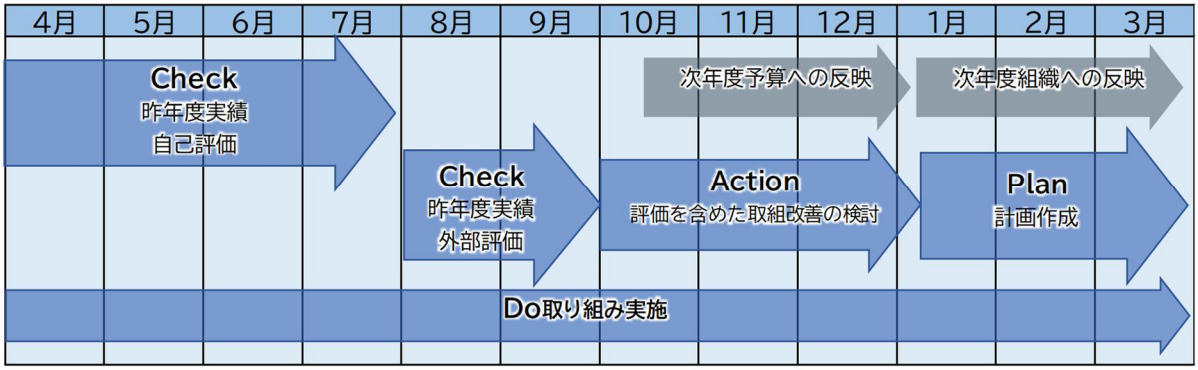
（2）進行管理

総合戦略の進捗は、4つの基本目標、3 つの重点プロジェクトごとに実行計画に定める取組の「年次計画」および「活動（アウトプット）指標」の達成度によってはかることとします。

取組の評価・検証は、PDCA サイクルに基づいて毎年度ごとに行い、次年度の予算および組織への反映を含め、次のアクションにつなげていきます。

なお、実行計画は取組の評価・検証結果や社会情勢の変化を考慮し、必要に応じて取組の追加等、見直しを行うものとします。

実行計画の評価・検証の結果は、年度ごとにまとめて市のホームページ等で公開します。



4 計画の関係性

（1） 取組に係るビジョン（方向性）

本市の最上位計画に位置づけられる「第６次栗東市総合計画」に基づき、各個別計画と連携を図りつつ、人口の将来展望や市民向けの DX・地方創生の観点で取り組む内容については総合戦略で、庁内向けの DX・行政改革の観点で取り組む内容については行政改革大綱でビジョンを明らかにしています。

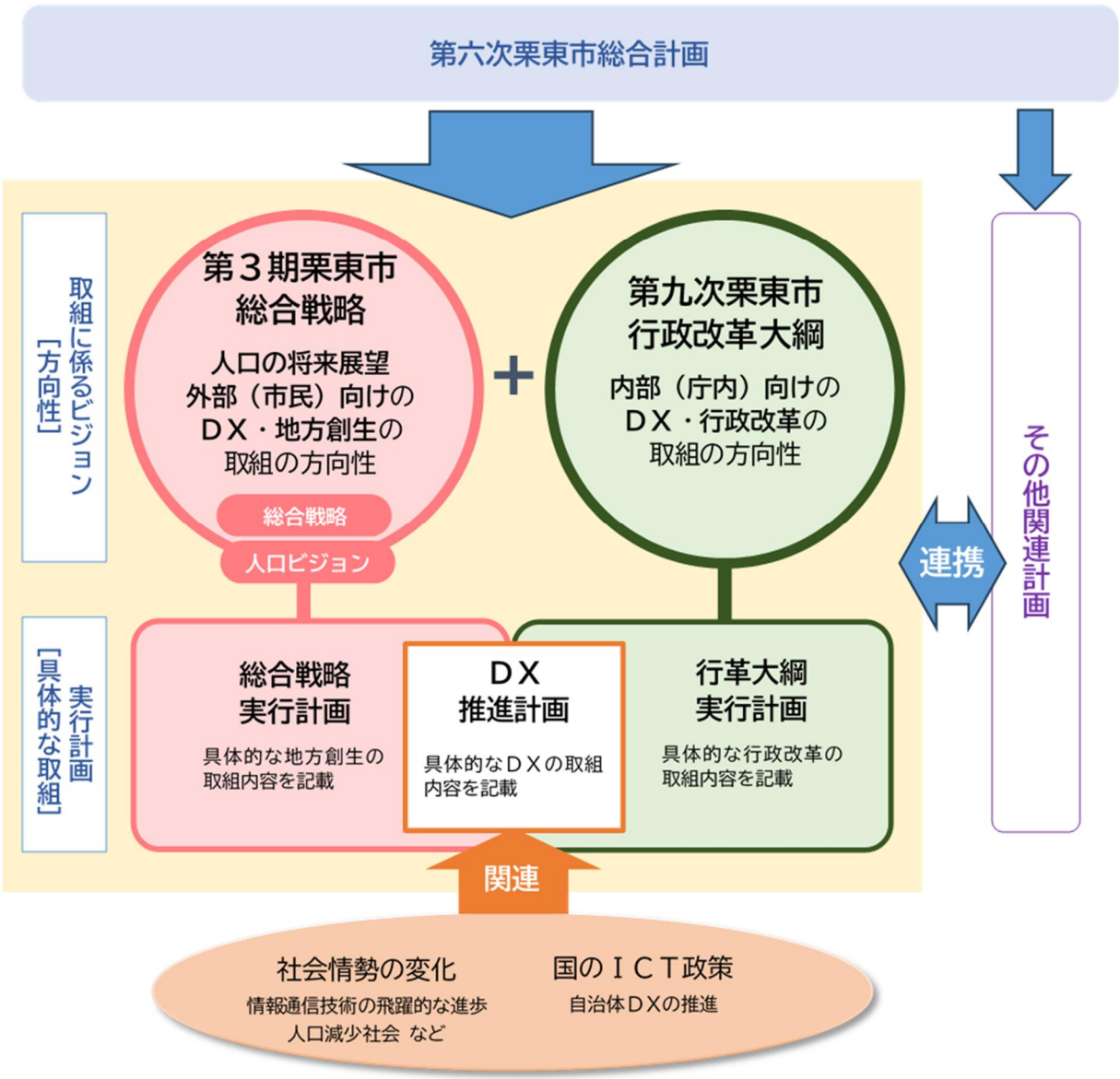
（2）総合戦略実行計画、行革大綱実行計画、DX 推進計画の関係性

・総合戦略および行革大綱を具体的に実行していくため、事業の内容、年次計画、活動目標などを示すために総合戦略実行計画および行革大綱実行計画を策定します。

・総合戦略実行計画および行革大綱実行計画のうち、DX に関連した取組について集約し、新たに DX 推進体制を整備したうえで、スピード感を持って実行していくため、DX 推進計画を策定します。

・総合戦略および行革大綱の取組と、手段としての DX とは密接に関連することから、これらを効率的・効果的に推進するために、３つの実行計画を一体的に作成します。また、共通の

「取組シート」を用いることにより、３つの実行計画を連動させながら、取組の進行管理や毎年の見直しについて実施していきます。



2. 重点プロジェクト

【基本方針】0～4歳と 35～44 歳の転出超過が社会減の大きな要因となっており、また、近隣市への定住を理由とする転出が目立つことから、子育て世代が住み続けたい、戻ってきたいと思う定住基盤の整備を重点プロジェクトとして展開します。

重点プロジェクトに重要目標達成指標（KGI）を設け、この最終目標を達成するための重要業績評価指標（KPI）を「子育て世代向け住宅施策プロジェクト」「子ども・子育て支援プロジェクト」「（子育て世代）生活基盤充実プロジェクト」のそれぞれに設けています。具体的な取組を推進することにより、重要業績評価指標（KPI）の達成を目指します。

なお、KGI 及び KPI を達成するために行う事業で具体的取組に掲げる以外のものについては、関連する個別計画により実施することとします。

【重要目標達成指標（KGI）】

実現すべき成果に係る数値目標 （重要目標達成指標/KGI）	現状値	目標値
人口の社会動態 （転出超過の抑制）	△370 人	0人以上 （プラスに転じさせる）
（参考内訳） 特に転出超過の多い年齢階級	0～ 4歳　△227人 35～39歳　△51人 40～44歳　△38人	0人以上（プラスに転じさせる）

重点プロジェクトは、以下の2つの段階を意識しながら、推進します。

第1段階　子育て世代における人口流出傾向を踏まえ、地元定着の取組を促進します。

第2段階　就職・転職・転勤をきっかけに転出した方が、戻ってきたくなるように、市への愛着や誇りを高める取組を推進します。交流人口の拡大にもつながることが期待されます。

重点プロジェクトは、以下の3つの横断的視点から施策を展開します。

1. 住宅取得に係る補助や支援制度の充実、土地利用の適切な規制・誘導など、子育て世代のニーズに合った住宅施策の展開による UIJ ターンを含む居住誘導。
2. 教育環境の充実と、親と子の多様なニーズに応じた居場所の確保など子どもが育つ環境の充実。
3. 日常生活に必要な施設へのアクセスのしやすさや、暮らしの安心と安定を叶える生活基盤の充実。

1 子育て世代向け住宅施策プロジェクト

子育て世代のニーズに合った住宅施策の展開を行います。

【重要業績評価指標(KPI)】

主な数値目標(KPI)	基準値	目標値	担当課・関係課
住宅着工件数(5年平均値)	459件	460件	企画政策、住宅課、都市計画課
空き家率(住宅土地統計調査)	7.2%	7.2%以下	住宅課
若年層の結婚に係る住宅関連費用補助件数	53件	60件	企画政策課
市の支援制度等を利用して住宅を取得した件数	2件	28件	企画政策課、住宅課

【具体的取組】

○都市計画法第 34 条 11 号、12 号による指定区域の拡大【拡大】

都市計画法第 34 条 11 号、12 号による指定区域の拡大を図ります。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
新たに指定する区域の数	1区域	—	—	—	1区域以上	住宅課	S1	5

○都市計画マスタープランにおける土地利用のあり方検討【継続】

都市計画マスタープランや企業立地推進計画に位置付けられた地域での地区計画等による土地利用を促進します。

年次計画	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
地区計画決定件数	1件	1件	1件	1件	1件	都市計画課	S2	7

○空き家相談の充実【継続】

NPO 法人、関係団体、民間事業等との連携、ホームページやガイドブック等の空家対策情報の充実、空家バンクや子育て・若年世帯向け空家の改修補助事業等の実施

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
戸建て空家増加数(空家等現況調査)	R4 と比べ50戸以下	—	—	R7と比べ50戸以下	—	住宅課	S3	9
市の支援制度等を利用して住宅を取得した件数	6.5件(累計)	8件(累計)	9.5件(累計)	11件(累計)	12.5件(累計)			

○移住者・交流者向け PR や情報発信【継続】

滋賀移住・交流促進協議会等に参画し、戦略的に情報発信・PR活動を展開するとともに、団体間での情報共有を図ります。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
移住・交流人口に関する情報発信の数	6回	12回	12回	12回	12回	企画政策課	S4	11
移住フェアや情報交換会への参加回数	2回	4回	4回	4回	4回			

〇結婚新生活に係る経済的支援【継続】

経済的理由で結婚に踏み切れない若年世代を対象に住宅取得等に係る費用の一部を補助します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
支援制度の利用者数	59 件	60 件	60 件	60 件	60 件	企画政策課	S5	13
支援制度を利用して住宅を取得した件数(R5 年度からの累計)	5件	10 件	12件	16件	20件			

「1　子育て世代向け住宅施策プロジェクト」では、住宅取得に係る補助や支援制度の充実、土地利用の適切な規制・誘導など、子育て世代のニーズに合った住宅施策の展開による UIJ ターンを含む居住誘導を行うことで KGI(人口の社会動態(転出の抑制))達成を目指します。

2 子ども・子育て支援プロジェクト

子どもが育つ環境の充実を図ります。

【重要業績評価指標(KPI)】

主な数値目標(KPI)		基準値	目標値	担当課・関係課
待機児童数		26 件	0 件	幼児課、子育て支援課
授業の内容が良く分かる児童の割合	(小学 6 年生)	85.6%	88%	学校教育課
	(中学 3 年生)	77.9%	80%	
不登校等児童生徒の居場所保有率		―	90%	学校教育課
全国学力学習状況調査(国語)の滋賀県正答率と本市正答率との比較	(小学校)	4.6%	2.6%	学校教育課
	(中学校)	5.4%	3.4%	
全国学力学習状況調査(算数・数学)の滋賀県正答率と本市正答率との比較	(小学校)	3.2%	1.2%	学校教育課
	(中学校)	5.9%	3.9%	

【具体的取組】

○学童保育所の整備【拡大】

入所児童の増加にあわせて、民設学童保育所の開設や公共施設や公共用地の空きスペースの活用による整備を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
待機児童数	0人	0人	0人	0人	0人	子育て支援課	S6	15

○保育人材の確保【継続】

就職フェア・相談会の開催等により保育人材の確保を図ります。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
就職フェア・相談会の開催数	18 回	18 回	18 回	18 回	18 回	幼児課	S7	17

○こども園(幼稚園・保育所のこども園化を含む)の整備【継続】

子ども・子育て支援事業計画や栗東市就学前教育・保育施設の再編(認定こども園化)の推進に基づき、公立園の民設民営化や新規法人立認定こども園の誘致を推進します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
新規法人立認定こども園誘致数	―	1施設	―	―	―	幼児課	S8	19
公立園(治田保育園)の民設民営化の数	―	―	―	1施設	―			
公立園(幼児園)のこども園化	―	3 施設	―	―	―			

○学びに向かう力の向上策・学力向上「セレクト・パッケージ」【継続】

各校が子どもの実態分析を基にして方略を選択できるように、学校の「主体性・独自性」を重視した学力向上の取組、学力向上「セレクト・パッケージ」を提示します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
全国学力学習状況調査(国語)の滋賀県正答率と本市正答率との比較	小△4.6% 中△5.4%	小△4.1% 中△4.9%	小△3.6% 中△4.4%	小△3.1% 中△3.9%	小△2.6% 中△3.4%	学校教育課	S9	21
全国学力学習状況調査(算数・数学)の滋賀県正答率と本市正答率との比較	小△3.2% 中△5.9%	小△2.7% 中△5.4%	小△2.2% 中△4.9%	小△1.7% 中△4.4%	小△1.2% 中△3.9%			

○校内教育支援センターの拡充による不登校児童生徒の居場所確保【拡大】

教室以外で不登校・不適応児童生徒が安心して学校に通える場所が必要なため、校内教育支援センターの運営環境を整え、子どもの居場所を確保します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
不登校等児童生徒の居場所保有率	70%	80%	90%	90%	90%	学校教育課	S10	23

○学ぶ力向上に向けての学校 DX の推進(D)【継続】

1 人一台端末や授業支援システム、デジタルドリルなどの学校 DX の環境を整え、加えて活用できるようになる研修会を計画・実施します。

活動(アウトプット)指標		R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
授業の内容がよく分かる児童の割合	(小学 6 年生)	86.0%	86.0%	86.0%	87.0%	88.0%	学校教育課	S11	25
	(中学3年生)	78.0%	78.5%	79.0%	79.5%	80.0%			

○自分のペースで緩やかに「他者(ひと)」と繋がれる居場所づくり【継続】

市内在住の子ども、若者が、自分のペースで過ごせる場所を開設する。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
居場所の開設数	2 か所	3か所	3 か所	3 か所	3 か所	社会福祉課	S12	27
体制推進会議・共生社会推進会議の開催回数	1 回	2 回	2 回	2 回	2 回			

○生活困窮世帯の自立に向けた子どもの学習支援や居場所づくり【継続】

市内2か所において、中学生・高校生で支援の必要な子どもたちの学習支援とともに、生活習慣や育成環境の相談支援に取組むとともに、居場所として支援します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
「べんきょう会」の実施回数	90回	90回	90回	90回	90回	社会福祉課	S13	29

○子育て情報の収集・発信の充実(D)【継続】

子育てに関する制度や情報を収集し、広報やホームページ、LINE、子育てアプリ、YouTube 等を活用し、子育て情報へアクセスしやすい形で発信します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
市ホームページ子育て特設サイトトップページアクセス数（月平均）	1,450 回	1,700 回	1,950 回	2,200 回	2,450 回	子育て支援課	S14	31
LINE、子育てアプリ配信回数（月平均）	3 回	3 回	3 回	3 回	3 回			

「2　子ども・子育て支援プロジェクト」では、教育環境の充実と、親と子の多様なニーズに応じた居場所の確保など、子どもが育つ環境の充実を図ることで、KGI（人口の社会動態（転出の抑制））達成を目指します。

3 （子育て世代）生活基盤充実プロジェクト

子育て世代に好まれるような生活基盤の整備を推進します。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）		基準値	目標値	担当課・関係課
犯罪認知件数		272件	245件	危機管理課
事業所立地数		2,820 件	2,820 件以上	商工観光労政課、企業立地推進課
商業施設数（小売業）		319件	319件以上	商工観光労政課、都市計画課
都市公園整備面積		23. 9ha	25.08ha	都市計画課
医療施設数（一般診療所、歯科診療所、助産所）		82 施設	82施設以上	健康増進課
鉄道/コミュニティバス・タクシーの利用者数	（鉄道）	11,815 人/日平均	15,054 人/日平均	交通政策課
	（コミュニティバス/タクシー）	71千人/年	90千人/年	

【具体的取組】

〇防犯環境（防犯灯・防犯カメラ）の整備

優先順位をつけ、防犯カメラの設置を推進します。【継続】

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
防犯カメラの設置件数	30件	30件	30 件	—	—	危機管理課	S15	33
LED 防犯灯設置件数	14件	10件	10件	—	—			

〇創業支援事業【継続】

「りっとう創業塾」を実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
「りっとう創業塾」受講者数	48 人	48 人	48 人	48 人	48 人	商工観光労政課	S16	35

〇市内企業のデジタル化・省力化の促進（D）【継続】

市内企業の生産性向上のためのデジタル化を推進し、経営の持続と発達に繋げます。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
デジタル化導入に係る補助金申請件数	25 件	30件	—	—	—	商工観光労政課	S17	37

〇企業立地推進計画に基づく民間開発の促進【継続】

新たな企業立地の促進に向けた環境整備や支援の充実を図ります。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
新規立地件数	—	—	—	—	1件	企業立地推進課	S18	39

〇東部地区におけるインフラ整備【継続】

東部地区における新たな産業拠点の形成に向け、アクセス道路として市道の整備及び工業用水道の整備を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
新規立地件数	—	—	—	—	1件	企業立地推進課	S19	41

〇商業・サービス業支援【見直し】

りっとうバル事業を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
りっとうバルの参加事業者数	83者	—	—	—	—	商工観光労政課	S20	43
りっとう割の参加事業者数	300者	—	—	—	—			
まちゼミの参加事業者数	23者	23者	—	—	—			

〇商業施設立地の検討【継続】

商業施設の市内立地の可能性を調査します。

年次計画(取組項目)	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
商業施設の市内立地の可能性を調査	調査・研究	調査・研究	—	—	—	商工観光労政課	S21	45
街路灯等改修整備の検討	調査・研究	調査・研究	—	—	—			

〇栗東ホースパーク整備事業【継続】

「馬のまち栗東」の特色を活かしながら、人々の多様な交流や日常的な憩いを楽しめる空間を創出します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
栗東ホースパーク整備事業の事業内容	設計	設計	工事	工事	工事	栗東ホースパーク整備課	S22	47

〇都市公園の整備推進(草津川跡地)【継続】

多様な主体、年代が利活用でき、地域の交流拠点となるよう整備します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
整備事業の進捗率	20%	30%	70%	100%	—	都市計画課	S23	49

〇かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持つことの啓発【継続】

かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持つことの啓発を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
情報発信の数	3回	3回	3回	3回	3回	健康増進課	S24	51

〇市内の医療施設に関する現状把握【継続】

市内の医療施設に関する現状把握を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
市内の医療施設数	82施設	82施設	82施設	82施設	82施設以上	健康増進課	S25	53

〇公共交通の利便性向上【継続】

持続可能な地域公共交通ネットワークへの再構築に向け、現在市内を運行する民間乗合バス、コミュニティバス、デマンドタクシー全てを見直します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
市内バス利用者増加率	1%	1%	1%	1%	1%	交通政策課	S26	55

〇「馬」関連事業の企画と実施【拡大】

「馬」に関連する事業を展開し、市内外に向けて「馬のまち」の PR を行う。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
アニメ・ゲームコンテンツとのコラボイベントの回数	1回	1回	—	—	—	シティプロモーション推進課(ふるさと納税・馬事業推進担当)	S27	57
馬のまちならではの市制25周年記念イベントの回数	—	1回	—	—	—			

〇手続きのオンライン化の拡充(D)【継続】

行政手続きの件数の多寡、課題を考慮し、優先順位の高いものから順に、手続きのオンライン化をさらに進ます。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
電子申請による行政手続きのオンライン化率	35%	45%	55%	65%	75%	情報政策課	S28	59

〇人材確保と雇用定着における経済的支援【新規】

奨学金等を返還しながら、市内事業所で働こうとされている市民に奨学金返還額の一部を補助します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
奨学金等返還支援補助金制度の受給者数	—	5人	20人	40人	60人	商工観光労政課	S79	153

〇(再)都市計画マスタープランにおける土地利用のあり方検討

「3 (子育て世代)生活基盤充実プロジェクト」では、日常生活に必要な施設へのアクセスのしやすさや、暮らしの安心と安定を叶える生活基盤の充実を図ることで、KGI(人口の社会動態(転出の抑制))達成を目指します。

3. 基本目標等

国の総合戦略における基本的考え方や基本方針を踏まえ、4 つの基本目標を定めています。そして、この基本目標の達成に向けてどのような政策を推進していくかを、基本的方向として整理しています。

基本的方向ごとに重要業績評価指標（KPI）を設け、具体的な取組を推進することにより、基本目標で掲げる姿を目指します。

なお、基本目標を目指す事業で具体的取組に掲げる以外のものについては、関連する個別計画により実施することとします。

基本目標　ⅰ 子育てしやすいまちをつくる

基本的方向　1. 安心して結婚・出産・子育てができるまちづくり

妊娠・出産・子育てをつなぐ安心の支援

安心して結婚、出産・子育てがしやすい環境整備や子育て支援に関する取組の充実により、若い世代が家庭を持ち、子育てしやすいまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）	基準値	目標値	担当課・関係課
15～49 歳の女性の人口に対する年間出生数の割合	4.8%	4.8%以上	企画政策課
婚姻件数	468件	470件	企画政策課

【具体的取組】

○地域における子育て支援の場の提供（児童館・地域子育て支援センター）【継続】

①子育て中の親子の交流の場の提供　②子育て等に関する相談、援助の実施　③地域の子育て関連情報の提供　④利用者ニーズをとらえた子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
利用者数の向上	84,565 人	82405 人	80647 人	79233 人	78367 人	子育て支援課	S29	61
利用率の維持	427.5%	427.5%	427.5%	427.5%	427.5%			

○（再）子育て情報の収集・発信の充実（D）

○（再）結婚新生活に係る経済的支援

基本的方向　2. 働きながら子育てができるまちづくり

働きながら安心して子育てができる環境づくり
　テレワークを始めとした多様で柔軟な働き方の普及促進など、仕事と家庭を両立しやすいまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）	基準値	目標値	担当課・関係課
（再掲）待機児童数	26件	0件	幼児課、子育て支援課
女性（25～44 歳）の就業率	61.7%	基準値以上	自治振興課、商工観光労政課
行政手続きのオンライン化率	25%	75%	情報政策課
男性の育休取得率	47.8%	基準値以上	自治振興課

【具体的取組】

〇女性活躍に関するセミナーの推進【継続】

女性が能力や個性を発揮し、活躍できるよう女性活躍に関するセミナーを推進します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
女性活躍セミナーの参加者数	30人	32人	34人	36人	40 人	自治振興課	S30	63

〇労働環境の改善支援【継続】

企業訪問等の機会を通じて、企業への啓発を行うとともに、適切な情報提供を行います。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
啓発や情報提供を行った回数	2回	2回	2回	2回	2回	商工観光労政課	S31	65
デジタル化導入に係る補助金申請件数	25 件	30 件	—	—	—			

〇資格取得支援補助金制度の充実【継続】

資格取得支援補助金制度について情報発信を行うとともに、資格取得支援補助金制度の充実を図ります。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
資格取得補助金制度の受給者数	10人	12人	12人	15人	15人	商工観光労政課	S32	67

〇預かり保育やサービスの充実【拡大】

市内の公立園（幼稚園、幼児園、こども園）において、降園時間後の預かり保育を実施します。また、公立こども園では、夏季休業中の預かり保育を実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
預かり保育の実施施設数	8施設	8施設	8施設	8施設	8施設	幼児課	S33	69
夏季休業期間中の預かり保育の実施施設数	3施設	6施設	6施設	6施設	6施設			

〇書かない窓口の推進（D）【継続】

窓口事務フローの見直しと書かない窓口システムの導入を実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
窓口での書かない率	―	20%	50%	75%	100%	情報政策課	S34	71

〇オンライン相談の推進（D）【継続】

相談の数やボリューム、課題等を把握のうえ、優先順位付けを行い、オンライン相談を推進します。

オンライン相談の実施できる環境を構築します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
オンライン相談の取扱業務数	-	5 業務	6 業務	7 業務	8 業務	情報政策課	S35	73

〇マイナンバーカードの普及促進・利用の推進（D）【継続】

マイナンバーカードに対し、不安や不信感を抱いておられる方もおられるため、安全性や利便性について窓口で丁寧に説明するとともに広く周知を行います。窓口での申請サポートや出張申請、休日開庁、延長窓口を行い、今後急増する更新者を含め、円滑に手続きできる体制を整備します。マイナンバーカードを利用しての証明書発行およびオンライン申請を推進します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
マイナンバーカードの保有枚数率	83%	87%	87%	88%	88%	情報政策課、総合窓口課	S36	75
コンビニ交付率	60%	65%	66%	67%	68%			

〇キャッシュレス決済システムの導入による収納チャンネルの多様化（D）【継続】

収納窓口にキャッシュレス決済システムを導入し、公金収納における多様な支払手段を確保します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
キャッシュレス決済の利用割合	5%	20%	40%	55%	70%	情報政策課	S37	77

〇公金収納における eLTAX の導入（D）【継続】

公金収納における eLTAX の導入を進ます。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
eLTAX を活用して納付できる公金の数	2 件	2件	6 件	8 件	10 件	情報政策課	S38	79

〇職場や家庭における男女共同参画の推進に向けて啓発し、気運を醸成【継続】

男女共同参画の推進に関する啓発・情報発信し、気運を醸成します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
情報発信の回数	3回	3回	3回	3回	3回	自治振興課	S39	81

〇（再）手続きのオンライン化の拡充（D）

〇（再）学童保育所の整備

〇（再）保育人材の確保

〇（再）こども園（幼稚園・保育所のこども園化を含む）の整備

基本的方向　3. 子どもがいきいきと育つまちづくり

生きる力を育む教育環境の整備
すべての子どもの育ちの支援
　学校教育・保育環境の充実を図るとともに、子どもの健やかな成長を家庭・学校（園）・地域など社会全体で支えていくまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）		基準値	目標値	担当課・関係課
（再掲）授業の内容が良く分かる児童・生徒の割合	（小学6年生）	85.6%	88%	学校教育課
	（中学3年生）	77.9%	80%	
（再掲）全国学力学習状況調査（国語）の滋賀県正答率と本市正答率との比較	（小学校）	4.6%	2.6%	学校教育課
	（中学校）	5.4%	3.4%	
（再掲）全国学力学習状況調査（算数・数学）の滋賀県正答率と本市正答率との比較	（小学校）	3.2%	1.2%	学校教育課
	（中学校）	5.9%	3.9%	
給食の地場産物の使用割合		28.9%	30%	学校給食共同調理場
（再掲）不登校等児童生徒の居場所保有率		―	90%	学校教育課
子どもの居場所の数（学童保育所、児童館、放課後子ども教室、放課後等デイサービス）		52か所	62か所	子育て支援課、生涯学習課、障がい福祉課
（再掲）都市公園整備面積		23.9ha	25.08ha	都市計画課

【具体的取組】

〇栗東食材の日の推進【継続】

学校給食において可能な限り地場産物を活用し、食育を推進します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
給食の地場産物の使用割合	30%	30%	30%	30%	30%	学校給食共同調理場	S40	83

〇子どもの居場所の提供【継続】

・学童保育所入所希望者に対して、放課後や長期休暇中に子どもが安全に過ごせる場の確保を行います。（学童保育所）

・子育ての不安を軽減し、子どもが安心して伸び伸びと遊ぶ場を提供することで、子どもの健やかな育ちを支援します。（児童館）

・各小学校区単位で小学校の体育館などを活用して、放課後の居場所を設け、地域のスタッフの協力の基に、スポーツや体験・文化活動、子どもと地域住民との交流などを行います。（放課後こども教室）

・規則正しい生活習慣を維持できるよう、療育活動や創作活動を行う場所の確保、また家族の介護負担軽減のための一時預かりを実施します。（放課後等デイサービス、日中一時支援）

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
学童保育所施設数	22 施設	25 施設	25 施設	25 施設	25 施設	子育て支援課	S41	85
児童館施設数	9 施設	9 施設	9 施設	9 施設	9 施設	子育て支援課	S42	87
利用率の維持(児童館)	427.5%	427.5%	427.5%	427.5%	427.5%			
放課後子ども教室を実施する小学校区数	8 校区	9校区	9校区	9校区	9校区	生涯学習課	S43	89
放課後等デイサービスの事業所数	14 事業所	15 事業所	16事業所	17事業所	19事業所	障がい福祉課	S44	91
日中一時支援事業所の数	51 事業所	51 事業所	51 事業所	51 事業所	51 事業所			

〇ファミリーサポートセンター事業【継続】

子育ての援助を受けたい者と当該援助を行いたい地域の者とが会員登録し、育児における相互援助活動に関する連絡・調整を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
延利用者数	206 人	403 人	591 人	773 人	950 人	子育て支援課	S45	93
会員登録者数	147 人	288 人	422 人	552 人	679 人			

〇子どもに応じたかかわり方を提案する発達相談の実施【継続】

発達検査や発達相談、子どもへの好ましい関わり方を学ぶ連続講座等を通して、子どもの発達段階をとらえ、子どもの成長を支える関わり方を助言します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
発達相談・発達検査の実施件数(就学前・小中学校・高等学校の児童生徒および保護者)	1,000 件	1,000 件	1,000 件	1,000 件	1,000 件	発達支援課	S46	95
ペアレント・トレーニングの参加人数	10 人	12人	12人	13人	13人			

〇(再)学びに向かう力の向上策・学力向上「セレクト・パッケージ」

〇(再)学ぶ力向上に向けての学校 DX の推進(D)

〇(再)校内教育支援センターの拡充により、不登校児童生徒の居場所確保

〇(再)自分のペースで緩やかに「他者(ひと)」と繋がれる居場所づくり

〇(再)生活困窮世帯の自立に向けた子どもの学習支援や居場所づくり

〇(再)栗東ホースパーク整備事業

〇(再)都市公園の整備推進(草津川跡地)

基本目標　ii住みよいまちをつくる

基本的方向　1. 多様な暮らし方を支えるサスティナブルなまちづくり

良好な住環境の整備促進

　未利用地の有効利用による住宅供給の促進やデジタル技術の活用により、市内の利便性の向上、都市機能の充実に取り組み、住みよいまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標(KPI)】

主な数値目標(KPI)		基準値	目標値	担当課・関係課
戸建て空家増加数(空家等現況調査)		55戸	50戸以下	住宅課
(再掲)市の支援制度を利用して住宅を取得した件数		2件	28件	企画政策課、住宅課
(再掲)鉄道、コミュニティバス・タクシーの利用者数	(鉄道)	11,815 人/日平均	15,054 人/日平均	交通政策課
	(コミュニティバス/タクシー)	71千人/年	90千人/年	
市内購買率		44. 7%	44. 7%以上	商工観光労政課
住宅耐震化率		92.6%	97%	住宅課
(再掲)都市公園整備面積		23. 9ha	25.08ha	都市計画課

【具体的取組】

○木造住宅の無料耐震診断・耐震改修工事への補助の実施【拡大】

木造住宅の無料耐震診断・耐震改修工事への補助を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
住宅耐震化率	95%	—	—	—	97%	住宅課	S47	97

○開発時の指導等による緑地面積の確保【継続】

開発時の指導等により緑地面積を確保します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
緑地完了検査の実施率	100%	100%	100%	100%	100%	住宅課	S48	99

○都市計画道路の整備【継続】

都市計画道路等の整備を推進します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
出庭林線の整備(km)	—	0. 4km	—	—	—	土木建設課	S49	101
大門野尻線の整備(km)	0. 5km	0. 3km	—	—	—			
小柿苅原線の整備(km)	—	—	0. 1km	—	—			

〇生ごみ減量化の推進（家庭用生ごみ処理機設置補助）【継続】

栗東市の家庭から出る生ごみをたい肥化するコンポスト・機械式生ごみ処理容器設置者（世帯）に対し、補助金を交付します。（購入金額の2分の1、限度額あり）

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
家庭用生ごみ処理機設置補助の補助件数	30 件	35 件	40 件	45件	50 件	環境政策課	S50	103

〇脱炭素社会の実現を目指した取組の普及（住宅用太陽光発電システム等設置補助）（省エネ家電購入補助）【継続】

住宅用太陽光発電システム等設置および省エネ家電購入をする市民に対し、費用の一部を補助します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
住宅用太陽光発電システム等設置補助および蓄電池設置補助件数	10 件	10 件	10 件	10 件	10 件	環境政策課	S51	105
省エネ家電（エアコン、冷蔵庫、冷凍庫）の購入補助件数	90 件	90 件	90 件	90 件	90 件			

〇公開型 GIS の導入（D）【継続】

公開型 GIS を導入することで、市の保有する地理情報について、広く民間に提供します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
公開型 GIS システムへのアクセス数	－	300 件	1,700 件	1,900 件	2,100 件	情報政策課	S52	107
公開する地理情報数		10 件	15件	20件	25件			

〇Wi-Fi 環境の整理（D）【新規】

市の公共施設に利用者が自由に使用できる Wi-Fi を整備することで、施設利用時の利便性を向上させ住みよいまちを目指します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
Wi-Fi 整備が完了したコミュニティセンター（センター数）	―	1施設	11施設	11施設	11施設	情報政策課、自治振興課、図書館	S53	109

〇（再）商業・サービス業支援

〇（再）空き家相談の充実

〇（再）結婚新生活に係る経済的支援

〇（再）公共交通の利便性向上

〇（再）栗東ホースパーク整備事業

〇（再）都市計画マスタープランにおける土地利用のあり方検討

〇（再）都市公園の整備推進（草津川跡地）

〇（再）防犯環境（防犯灯・防犯カメラ）の整備

基本的方向　2. 誰もが健康でいきいきと活躍できるまちづくり

誰もがいきいきと暮らせるまちづくりの推進
　地域の特性を生かした魅力とにぎわいのあるまちづくりを進めるとともに、市民が生涯を通じて住み慣れた地域で健康で安心して過ごせるまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）		基準値	目標値	担当課・関係課
健康寿命の延伸	（男性）	80.8 歳	81.4 歳以上	長寿福祉課
	（女性）	84.6 歳	85.2 歳以上	
12 歳児（中1）のむし歯のない人の割合		70. 8%	71.0%	健康増進課
特定健診受診率（国保特定健診）		40.0%	60. 0%	保険年金課
（再掲）医療施設数（一般診療所、歯科診療所、助産所）		82 施設	82施設以上	健康増進課
社会体育施設年間利用者数		202,957 人	245,500 人	スポーツ・文化振興課

【具体的取組】

〇いきいき百歳体操の普及啓発【継続】

週に1回、身近な会館等で地域住民が主体となって健康づくりが行えるよう立ち上げ支援、継続支援を行います。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
いきいき百歳体操を実施する団体の数	76 団体	77 団体	77 団体	78 団体	78 団体	長寿福祉課	S54	111

〇データヘルス計画に基づく保健事業の推進【継続】

国民健康保険加入者に対する特定健康診査、特定保健指導、受診率・実施率向上対策、糖尿病性腎症重症化予防事業、重複・頻回受診者等訪問指導事業、節目歯科健診などを実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
特定健診受診率	48.7%	51.6%	54.5%	57.4%	60.0%	保険年金課	S55	113

〇予防歯科の推進【継続】

自宅などで実施する「セルフケア」と、歯科医院などでの「プロフェッショナルケア」を併せて実施することの必要性や具体的な方法の情報発信や啓発を実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
健康教育の実施回数（校）	1 校	3 校	9 校	9 校	9 校	健康増進課	S56	115

〇社会体育施設の貸館業務、各種事業の実施【継続】

市スポーツ協会を通じた貸館業務及び利用者アンケートでのニーズ把握、各種事業を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
利用者アンケートの満足度	81%	81.5%	82%	82.5%	83%	スポーツ・文化振興課	S57	117

○社会体育施設の修繕・改修【継続】

老朽化した社会体育施設の修繕・改修を計画的に実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
修繕・改修する施設数	2 施設	4施設	4施設	4施設	4施設	スポーツ・文化振興課	S58	119
利用者アンケートの満足度	61%	62%	63%	64%	65%			

○地域福祉活動や地域づくり、まちづくりへの支援【継続】

地域福祉活動や地域づくり、まちづくりへの支援を行実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
コミュニティソーシャルワーカーの配置人数	3 人	3 人	3 人	3 人	3 人	社会福祉課	S59	121

○情報弱者への配慮(デジタルデバイド対策)(D)【見直し】

国のデジタル活用支援推進事業などを活用し、市民利用施設等において、スマホ教室などの講座を実施します。

年次計画	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
スマホ教室等の講座の口座の開催	実施	実施	実施	実施	実施	情報政策課	S60	123
デジタルに不慣れな方へのきめ細かいアナログ対応	実施	実施	実施	実施	実施			

○(再)かかりつけ医・かかりつけ歯科医を持つことの啓発

○(再)市内の医療施設に関する現状把握

基本目標　iii安心して働けるまちをつくる

基本的方向　1. 産業振興と雇用の拡大

まちに活力をもたらす産業の創出
中小企業・小規模事業の経営基盤の強化と市内商業の活性化
　豊な自然・歴史・文化の魅力や、広範な産業構造に配慮し、環境にやさしい産業や付加価値の高い産業の誘導・育成等により、多様性を持った産業構造と足腰の強い産業基盤を構築するとともに、雇用を拡大します。若い世代が家庭を持ち、子育てしやすいまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）	基準値	目標値	担当課・関係課
（再掲）事業所立地数	2,820 件	2,820 件以上	商工観光労政課、企業立地推進課
新規立地件数	1件	基準値以上	企業立地推進課
ワーク・ライフ・バランス登録企業数	37 社	55 社	自治振興課、商工観光労政課
生産性を向上する先端設備等の導入支援件数	13 件	18 件	商工観光労政課
創業者数（延べ）	117件	160 件	商工観光労政課
就業者数	33,735 人	33,735 人以上	商工観光労政課

【具体的取組】

〇ワーク・ライフ・バランスについて啓発し、理解を促進【継続】

ワーク・ライフ・バランスに対する理解を深めるため、啓発や情報発信を図ります。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
情報発信の回数	2 回	2 回	2 回	2 回	2 回	自治振興課	S61	125

〇先端設備等の導入支援【継続】

先端設備投資への支援を実施します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
先端設備等導入計画の認定件数	18 件	18 件	—	—	—	商工観光労政課	S62	127

〇相談事業【継続】

「りっとう経営なんでも相談会」を実施し、様々な課題の相談に応じる。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理No.	項
相談件数	24 件	24 件	24 件	24 件	24 件	商工観光労政課	S63	129

〇空き店舗の活用促進【継続】

空き店舗等活用促進事業補助金制度を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
空き店舗等活用促進事業補助金制度の補助件数	5件	6件	6件	6件	6件	商工観光労政課	S64	131

〇市内事業者のデジタル人材育成の支援(D)【継続】

商工会をはじめ、関係機関が行う各種セミナーや研修会の周知を行います。

年次計画	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
関係機関が行う各種セミナーや研修会の周知	実施	実施	実施	実施	実施	商工観光労政課	S65	133

〇人材確保と雇用定着における経済的支援(D)【新規】

奨学金等を返還しながら、市内事業所で働こうとされている市民に奨学金返還額の一部を補助します。

年次計画	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
奨学金等返還支援補助金制度の受給者数	-	5 人	20 人	40 人	60 人	商工観光労政課	S79	153

〇(再)労働環境の改善支援

〇(再)創業支援事業

〇(再)市内企業のデジタル化・省力化の促進(D)

〇(再)都市計画マスタープランにおける土地利用のあり方検討

〇(再)企業立地推進計画に基づく民間開発の促進

〇(再)東部地区におけるインフラ整備

〇(再)創業支援事業

基本的方向　2. 持続可能な農業経営の確立

農林業の振興支援による活性化の推進

　新規就農者・定年帰農者への支援や農産物の付加価値の向上、スマート化の推進などにより、女性や若者も含めた様々な人材が活躍できる魅力ある産業化を図ります。

【重要業績評価指標(KPI)】

主な数値目標(KPI)	基準値	目標値	担当課・関係課
農地集積率	71.5%	73.9%	農林課
認定新規就農者数(認定農業者数)	6 人	10人	農林課

【具体的取組】

〇市認定ブランドの創出【継続】

農業者の団体や個人から栗東産農産物の認証申請がされるように JA と連携して取り組み、農産物をブランド認証していきます。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
ブランド認証件数	1 件	2 件	2 件	3件	3件	農林課	S66	135

〇担い手確保・育成【継続】

新規就農を希望する人に農産物の生産に必要な知識や技術を学べる場を JA や県等と連携して提供し、就農相談を実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
チャレンジ農業塾への参加者数	2 人	2 人	3 人	3 人	4 人	農林課	S67	137

基本目標　ⅳ選ばれるまちをつくる

基本的方向　1. 関係人口の拡大とシビックプライドの醸成

多くの人が関わるまちづくり
　関係人口の創出・拡大に向けた取組の充実により、魅力あふれる地域づくりを進めるとともに、市民の栗東市への愛着を育みます。

【重要業績評価指標（KPI）】

主な数値目標（KPI）	基準値	目標値	担当課・関係課
転入者数	3,535 人	3,550 人	企画政策課
SNS（市公式アカウント）フォロワー数	2,721 人	21,000 人	シティプロモーション推進課
「まちの中で自分が愛着や誇りを感じているもの」を言える市民の割合	43. 1%	52%	シティプロモーション推進課
市 HP アクセス数	76,243 件/月平均	80, 000件/月平均	シティプロモーション推進課

【具体的取組】

○SNS を活用した市の PR、有益な情報・魅力ある情報の発信（D）【継続】

情報拡散が期待できるSNS等を活用した市のPRを行うことで、市の情報に触れる機会を増やし、市の認知度アップに繋げます。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
新規 SNS の運用開始	1	1	—	—	—	シティプロモーション推進課（秘書・広報係）	S68	139

○オープンデータの整備（D）【継続】

市の保有するデータを機械判読に適した形式に整備し、公開します

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
オープンデータ公開数	8 件	7件	9件	11件	13件	シティプロモーション推進課（秘書・広報係）	S69	141

○出前講座への講師派遣【継続】

他課、自治会、コミュニティセンター、各種文化サークル等が主催する事業に講師を派遣します。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
出前講座への出講回数	12 回	12 回	12 回	12 回	12 回	歴史民俗博物館	S70	143

○博物館教室「昔のくらし」の開催【継続】

小学校 3 年生の社会科学習「市の様子の移り変わり」に対応する、移築民家旧中島家住宅（登録有形文化財）を活用した体験学習プログラムを実施します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
受講した市立小学校の数	9校	9校	9校	9校	9校	歴史民俗博物館	S71	145
受講した市立校以外の小学校の数	13校	13校	13校	13校	13校			

○栗東市議会デジタル配信事業【新規】

市議会に対する市民の関心・理解を高めることを目的とし、デジタル化により、より開かれた議会の実現を図ります。さらに、議会の「見える化」及び「伝わる化」を推進するため、電子採決システムの導入、本会議場内にモニターを設置及び発言内容を字幕表示し、傍聴者やインターネット中継視聴者に対し分かりやすく情報を表示することで、市民の関心及び理解の向上を図ります。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
議会中継システムの視聴回数	―	8,450 回	8,600 回	8,700 回	8,800 回	議事課	S78	151
議会傍聴者累計数	―	13校	13校	13校	13校			

○(再)移住者・交流者向け PR や情報発信

基本的方向　2. 地域資源を活かしたまちづくり

地域資源を活かしたまちづくりの推進

デジタル技術を活用した二拠点居住や移住・定住に向けた取組の充実により、地方と都市をつなぐ人材の裾野を広げ、選ばれるまちづくりを進めます。

【重要業績評価指標(KPI)】

主な数値目標(KPI)	基準値	目標値	担当課・関係課
観光消費額	2,976 百万円	3,976 百万円	商工観光労政課
観光入込客数	103.8 万人	131.8 万人	商工観光労政課
「栗東と言えば馬のまち」と感じる市民の割合	67. 6%	83.1%	シティプロモーション推進課

【具体的取組】

○「馬」関連ふるさと納税返礼品の充実【継続】

馬関連のグッズや体験をふるさと納税の返礼品とし、「馬のまち」の PR を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
馬関連返礼品取扱事業者数	11 者	11 者	11 者	11 者	11 者	シティプロモーション推進課(ふるさと納税・馬事業推進担当)	S75	147
返礼品の情報発信の回数	5 回	5 回	5 回	5 回	5 回			

○歴史民俗博物館での展覧会の開催【継続】

地域の博物館として、市の豊かな歴史や文化を取り上げた展覧会を開催します。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
特集展示等の開催回数	5 本	5 本	5 本	5 本	5 本	歴史民俗博物館	S77	149
歴史民俗博物館への入館者数	11,000 人	11,000 人	11,000 人	11,000 人	11,000 人			

○栗東の魅力に触れる観光資源の磨き上げ【新規】

観光資源(5分類)のコンテンツの磨き上げ、新たな観光資源の発掘・磨き上げ、他産業等との連携による観光資源の開発、インバウンド需要の掘り起こし、サイクルツーリズム需要の掘り起こしを行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
観光資源(5分類)のコンテンツの磨き上げに向けての取り組み回数	―	7回	7回	7回	7回	商工観光労政課	S80	155
観光資源の新たな発掘や新しい需要に対する取り組み回数	―	3 回	3 回	5 回	5 回			

○観光資源の利活用による観光消費の喚起・拡大【新規】

観光コンテンツの高付加価値化、戦略的なイベント展開支援による宿泊を含めた市内観光の滞在時間の延長や周遊型観光の促進、特産品の推奨や新たな商品の開発支援、市街化調整区域に位置する観光資源の利活用のための制度設計に取り組みます。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
観光コンテンツの高付加価値化等に関連する市内周遊型観光の取り組み実施回数	―	5 回	5 回	5 回	5 回	商工観光労政課	S81	157
特産品の推奨や新たな商品開発に関連する市内周遊型観光の取り組み実施回数	―	5 回	5 回	5 回	5 回			
新たな特産品開発への取り組み回数	―	5 回	5 回	5 回	5 回			
市街化調整区域に位置する観光資源の利活用のための制度設計への取り組み回数	―	2 件	1 件	1 件	1 件			

○国・県等の施策の積極的な活用(D)【新規】

観光分野でのデジタル技術の活用、国や県の観光施策の活用、観光協会やまちづくり団体の事業支援に取り組みます。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
デジタル技術を活用した観光事業実施件数	―	2 件	2 件	2 件	2 件	商工観光労政課	S82	159
モデル事業、交付金・補助金等の応募件数	―	5 件	5 件	5 件	5 件			

国・県事業と関連した事業の実施件数、活動回数	—	5 件	5 件	5 件	5 件			
(一社)栗東市観光協会への補助事業の支援回数、委託回数(回／年)	—	7回	7回	7回	7回			

〇受入環境の整備【新規】

観光案内機能の強化・充実(例:情報提供の充実、多言語対応、ユニバーサル対応等)、まち全体で来訪者を受け入れる環境づくり、手原駅前・栗東駅前の賑わい創出に向けた栗東芸術文化会館さきら等の有効活用などによる地域活性化の検討、地域交通の見直しに合わせた自転車・馬車・人力車などの活用も含めた二次交通・三次交通の検討を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
観光案内機能の強化・充実	—	8個	8 個	9個	9個	商工観光労政課	S83	161
関係人口増加に寄与する市内イベントへの支援回数	—	40 回	45回	50 回	55 回			
来訪者受け入れの環境整備に向けた取り組み回数	—	10 回	15 回	20 回	30 回			
手原駅前、栗東駅前での開催イベント支援・開催回数	—	4回	5回	6回	7回			
地域交通の見直しと二次交通、三次交通の調査・研究回数	—	3回	3回	3回	3回			

〇市民のおもてなし意識やシビックプライドの醸成【新規】

市民のおもてなし意識の醸成、学校教育や生涯学習等を通じた多様な観光資源の特色の市民への浸透、市民自らが参画することによるシビックプライドの醸成に向け、地域づくりへの参画機会の創出に取り組みます。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
市民のおもてなし意識の醸成のための取り組み回数	—	2回	2回	2回	2回	商工観光労政課	S84	164
観光資源の市民への浸透のための取り組み回数	—	15回	15回	15回	15回			
市民自らによる地域づくりへの参画機会の創出のための取り組み回数	—	5 回	5 回	5 回	5 回			

〇戦略的な情報発信(D)【新規】

戦略的なブランディングやプロモーションの強化、デジタル技術を活用した情報発信を行います。

活動(アウトプット)指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
テーマに応じた新聞等への情報提供数	—	10 回	15 回	20 回	20 回	商工観光労政課	S85	166
「馬のまち」にちなんだ事業実施回数	—	5 回	6 回	7 回	8 回			
デジタルによる情報発信回数	—	100 回	100 回	120 回	120 回			

〇広域連携の推進（D）【新規】

県域観光との連携、湖南地域観光振興協議会や近隣市との連携をします。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
県域観光事業開催回数	―	5 回	5 回	5 回	5 回	商工観光労政課	S86	168
近隣市との観光事業開催回数	―	5 回	5 回	5 回	5 回			

〇統計やデータの収集・活用（D）【新規】

公開データ等の積極的な活用、必要に応じたアンケート調査の実施等によるデータの収集、データに基づいた政策決定の強化に取り組みます。

活動（アウトプット）指標	R7	R8	R9	R10	R11	担当課	整理№	項
オープンデータ活用に向けた取り組み回数	―	3 回	3 回	3 回	3 回	商工観光労政課	S87	170
観光に関するアンケート実施回数	―	15 回	15 回	20 回	20 回			
観光に関するアンケート調査等のデータ分析による観光振興への活用回数	―	4 回	4 回	4 回	4 回			